

(様式1)

緊急人材確保奨励金等 支給申請書

【支給対象者（個人）記載欄】

令和 6年 3月 10日

北海道知事 様

①

郵便番号、住所、氏名、生年月日は住民票等
と同一の内容を記載
旧字がお名前に含まれる場合はご注意下さい

郵便番号 123-4566
住所 北海道札幌市厚別区厚別1条1丁目1-1
氏名 北海 太郎 ㊟
生年月日 1974年 1月 1日 (40歳)
電話番号 090-1234-5678
メール ×××@××
前職 企業名 ○○株式会社
(道内在住 職種 接客業
者のみ) 退職年月日 2023年1月10日

押印必須

企業名、退職年月日は離職票等と
同一の内容を記載

次のとおり緊急人材確保奨励金（個人）について、申請します。

また、下記の誓約事項について誓約します。

申請額 100,000 円 (うち移動費 0 円)

申請額は移動費込みの金額を記載
移動費がない場合→0円を記載

【支給対象者（雇用事業所）記載欄】

令和 6年 3月 10日

北海道知事 様

②

(雇用事業所)

本社の郵便番号、住所、事業所名
労働条件通知書等と同一の内容
法人は、法人名を含む正式名称を記載

郵便番号 987-6543
住所 北海道札幌市中央区北1条西1丁目1-1
事業所名 ○○○○株式会社
代表者名 札幌 花子 ㊟
電話番号 011-123-4567
メール ××@××

代表者印必須

- ③
- 次のとおり緊急人材確保支援金（雇用事業所）について、申請します。
 - 次のとおり緊急人材確保支援加算金（雇用事業所）について、申請します。
 - 次のとおり緊急人材確保奨励金（個人）について、個人に代わり申請します。

※該当する項目にチェックを入れてください。

また、下記の誓約事項について誓約します

申請額 200,000 円

【誓約事項】

- ・公務に従事していません。(個人のみ)
- ・労働基本法その他労働関係法令を遵守する道内事業所です。(事業所のみ)
- ・本申請書を作成する前に、人材確保緊急支援事業支給要綱の内容はすべて確認しています。
- ・本依頼書をはじめ、その他提出書類に記載した事項については、事実と相違ありません。
- ・標記奨励金等に関する事務のため、北海道の求めに応じて、雇用事業所が、勤務状況などの情報を提供することに同意します。
- ・令和5年12月4日以降に上記の北海道内の事業所に雇用され、3週間につき10日以上勤務しています。
- ・雇用した支給対象者（個人）の離職期間が1年以上であることを確認しています。(支援加算金の申請事業所のみ)
- ・標記奨励金等に関する事務のため、北海道及びその他の公的機関の実施する検査のほか、奨励金等支給後に北海道が実施する調査等に協力します。
- ・暴力団排除に関する事項として、自己又は自事業所の役員等が、緊急人材確保奨励金等支給要綱第12条第5号（準用する第5条第2号イを含む）及び第5号に該当する者ではありません。

支援加算金も申請する場合は200,000円
それ以外は100,000円を記載

【添付書類】 ※雇用事業所は(1)から(2)及び(6)～(9)

- (1) 雇用事業所が作成した就業証明書兼口座振替申出書(様式2)
- (2) 労働条件通知書など従事する業務の内容、就業場所、雇用契約日、週の労働時間(道内在住者を雇用した場合に限る)がわかる書類の写し
- (3) 外国籍の者にあつては、国籍、在留資格、在留期間等が確認できるパスポート及び在留カードの写し
- (4) 道内在住者は、離職票など離職期間が1ヶ月以上であることが分かる書類の写し
- (5) 移動費を申請する者は、領収証など移動に要した費用が確認できる書類
- (6) 出勤簿の写しなど3週間につき10日以上勤務したことを確認できる書類
- (7) 振込先口座の預金通帳の写しなど口座情報の確認できる書類
- (8) 公共職業安定所、求人情報誌その他求人掲載されていた広告媒体等(雇用事業所のホームページ等を含む)の写し
- (9) 離職票など、雇用した者の離職期間が1年以上であることが分かる書類の写し(支援加算金の申請事業所のみ。(4)と重複する場合は省略可。)
- (10) 住民票の写しその他住所又は居所を証する書類

(様式2)

就業証明書 兼 口座振替申出書

令和 6年 3月 10日

北海道知事 様

④

本社の郵便番号、住所、事業所名は労働条件通知書等と同一の内容を記載

別途提出の口座情報写しと同一口座

(雇用事業所)	
郵便番号	987-6543
住所	北海道札幌市中央区北1条西1丁目1-1
事業所名	〇〇〇〇株式会社
代表者名	札幌花子
電話番号	011-123-4567
メールアドレス	××@××
口座金融機関名	〇〇銀行
振込先	本店名 △△支店 (店番号) 123
	口座の種類 普通 口座番号 (7桁) 1234567
	口座名義 〇〇〇〇株式会社 (カナ) (マルマルブシカイシャ)

事業所の振込金融機関の本店名と3桁の店番号を記載

口座名義とフリカナを記載

下記のとおり相違ないことを証明します。

記

⑤

別途提出の口座情報写しと同一口座

勤務者の振込金融機関の本店名と3桁の店番号を記載

口座名義とフリカナを記載

勤務者名	北海太郎			
勤務者の口座振込先	金融機関名	〇〇銀行	本支店名 (店番号)	〇〇支店 987
	口座の種類	普通	口座番号 (7桁)	9876543
	口座名義 (カナ)	北海太郎 (ホウカイロウ)		

⑥

勤務先が法人の場合代表名記載

法人・個人いずれかに✓

勤務先住所	札幌市清田区清田1条1丁目1-1			
勤務先事業所名	〇〇〇〇株式会社 (代表者名: 代表取締役 札幌花子 ※法人の場合のみ)			
	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 法人・ <input type="checkbox"/> 個人	業種	製造業
	本店・本社所在地	北海道札幌市中央区北1条西1丁目1		
勤務先電話番号	011-333-4444			

⑦

勤務開始日を記載

労働条件通知書等に記載されている方にチェック定めがある場合いつまでかを記載

勤務期間	令和 6年 3月 1日から <input type="checkbox"/> 勤務の定めあり (令和 年 月 日まで) <input checked="" type="checkbox"/> 勤務の定めなし			
居所への帰宅予定日	令和 年 月 日 (予 等から通勤する場合は記載不要)			
従事する職種 (いずれかに○をつける)	「09 建築・土木技術的職業」、「19 教育の職業」、「36 介護サービスの職業」、「37 保健医療サービス」、「38 生活衛生サービス」、「39 飲食物調理の職業」、「40 接客・給仕の職業」、「42 その他のサービス」、「45 その他の保安職業」、「52 金属材料製造等」、「54 製品製造・加工処理」、「60 機械整備・修理の職業」、「66 自動車運転の職業」、「69 定置・建設機械運転」、「70 建設躯体工事の職業」、「71 建設の職業」、「72 電気工事の職業」、「73 土木の職業」、「76 清掃の職業」			

該当する職種1つに必ず○をつけて下さい

【記載注意事項】

様式1 記載

①支給対象者（個人）記載欄

- ・郵便番号、住所、氏名、生年月日は住民票等と同一を記載して下さい。尚、旧字がお名前に含まれる場合はご注意下さい
- ・押印欄に必ず押印下さい
- ・前職欄（道内在住者のみ）の企業名、退職年月日は離職票等と同一の内容を記載下さい
- ・申請額欄→移動費がある方は移動費込みの金額を記載

②雇用事業者記載欄

- ・本社の郵便番号、住所、事業所名で労働条件通知書等と同一の内容
- ・代表者印欄→会社名のみでなく、代表者名が入った印を押印下さい

③チェックボックス 下記の通りチェックをして下さい

緊急人材確保支援金(雇用事業所)について申請⇒	雇用事業所が支援金を申請する場合は✓(辞退の場合は不要)
緊急人材確保支援加算金(雇用事業所)について申請⇒	雇用事業所が加算金を申請する場合✓(しない場合は不要)
緊急人材確保奨励金(個人)について、個人に代わり申請⇒	個人がとりまとめて申請する場合以外は✓

様式2 記載

④雇用事業所記載欄

- ・郵便番号、住所、事業所名欄には、本社のもので労働条件通知書等と同一の内容を記載下さい
- ・口座振込先→添付書類（振込口座情報が確認できる書類）と同一の内容を記載下さい
本支店名（店番号）：事業所の振込金融機関の店名と3桁の店番号
口座名義：口座名義とフリカナ

勤務者記載欄

- ⑤口座振込先→添付書類（振込口座情報が確認できる書類）と同一の内容を記載下さい
本支店名（店番号）：事業所の振込金融機関の店名と3桁の店番号
口座名義：口座名義とフリカナ

- ⑥勤務先 →勤務先住所：勤務先が本社でない場合 就業場所住所を記載
代表者名：勤務先が法人の場合 代表者の名前を記載
区分：法人、個人いずれかに✓

- ⑦勤務期間 →勤務開始日初日を記載、
勤務の定めあり・なし：労働条件通知書等に記載されている方にチェック
定めがある場合いつまでかも記載

従事する職種→当する職種1つに必ず○をつけて下さい